

大会実施時の参加者向け感染防止策チェックリスト

三重県高体連ソフトテニス専門部

大会参加者は、以下の新型コロナウイルス感染症対策に同意・遵守して大会に参加してください。

- 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる。また、当日に事前アンケートを必ず提出すること。
 - 発熱、咳、咽頭痛などの症状がある
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航または該当在住者との濃厚接触がある場合
- 大会参加中、発熱・咳・咽頭痛・倦怠感などの体調不良があった場合は、速やかに本部に申し出ること。
- マスクを持参し、マッチやウォーミングアップをしていない際や会話をする際には着用すること。
- マイタオルを持参し、共用はしないこと。
- こまめな手洗い(マイタオル使用)、アルコール等による手指消毒を実施すること。マッチ後は必ず手洗いや消毒を行うこと。
- 受付などに際しては、本部窓口にて手指消毒を実施してから提出などを行うこと。
- 他の参加者、本部スタッフ等との距離をできるだけ確保すること。
- 会場などでは大きな声で会話・応援等をしないこと。
- 試合を観戦する際には、隣の人との間隔をなるべくあけること(目安1m以上)。
- 公共交通機関を利用して来場する際は、マスクを着用し、密集を避け、大きな声での会話は慎むこと。
- ミーティングやアドバイスを受ける際にも、三つの密(密閉・密集・密接)を避けること。
- 唾や痰をはくことは行わないこと。
- 飲食については、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話は控えめにすること。ゴミは必ず自宅まで持ち帰ること。
- マッチにおける挨拶は2m離れ、握手はしない。ペアとのハイタッチもしない。
- 審判をする際、マスクはなるべく着用し(特に副審)、マッチ前後の挨拶や選手と近くで話をする際はマスクを着用すること。マッチ終了後は必ず手洗いや消毒を行うこと。
- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、学校・顧問を通じて県高体連ソフトテニス専門部に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- 感染防止のために本部が決めたその他の措置の遵守、本部の指示に従うこと。